

東京都台東区立したまちミュージアム等文化施設の指定管理者候補者の選定結果について

1 対象施設

(1) 台東区立したまちミュージアム

所在地：台東区上野公園2-1

(したまちミュージアム付設展示場 台東区上野桜木2-10-6)

施設内容：①施設概要

【したまちミュージアム】

敷地面積 481.39 m² RC造 塔屋、地上3階、地下1階建

【したまちミュージアム付設展示場（旧吉田屋酒店）】

敷地面積 404.13 m² 木造 地上2階建

②事業内容

下町の歴史、芸術、風俗、産業等に関する実物、標本、模型、文献などの資料の収集、保管及び展示。施設、付帯設備及び物品の保全・調整、施設内の清潔整頓、その他環境整備などの事業。施設使用料徴収などの事業。

(2) 台東区立一葉記念館

所在地：台東区竜泉3-18-4

施設内容：①施設概要

敷地面積 293.52 m² RC造 屋階、地上3階、地下1階建

②事業内容

樋口一葉に関する資料の展示公開、施設の利用に関する事業。施設、付帯設備及び物品の保全・調整、施設内の清潔整頓、その他環境整備などの事業。施設使用料徴収などの事業。文化ボランティアガイド事業。

(3) 台東区立朝倉彫塑館

所在地：台東区谷中7-18-10

(朝倉彫塑館収蔵庫 台東区竜泉2-6-13)

施設内容：①施設概要

【朝倉彫塑館】

敷地面積 1,379.98 m² RC造 (アトリエ)、
木造 (住居、旧アトリエ)
屋上、地上3階、地下1階建

【朝倉彫塑館収蔵庫】

敷地面積 165.99 m² RC造 地上5階、地下1階建

②事業内容

彫刻、彫塑像等の美術作品の収集、保管、展示。朝倉文夫に関する資料の展示。彫塑等に関する調査及び研究。施設の利用に関する事業。施設、付帯設備及び物品の保全・調整、施設内の清潔整とん、その他環境整備などの事業。施設使用料徴収などの事業。

(4) 台東区立旧東京音楽学校奏楽堂

所在地：台東区上野公園8-43

施設内容：①施設概要

敷地面積 1,799.97 m² 木造 (一部RC造) 地上2階、地下1階建

②事業内容

奏楽堂の施設の公開、ホール・練習室及びパイプオルガンの使用に関する事務。音楽に関する資料の収集、保管及び展示。施設、付帯設備及び物品の保全・調整、施設内の清潔整とん、その他環境整備などの事業。施設使用料徴収などの事業。

(5) 台東区立書道博物館

所在地：台東区根岸2-10-4

施設内容：①施設概要

敷地面積 1,143.26 m²

【蔵】RC造 平屋建

【本館】RC造 地上2階建

【中村不折記念館】RC造 地上3階建

②事業内容

博物館資料の保管及び展示、博物館資料に関する調査及び研究などの事業。施設、付帯設備及び物品の保全・調整、施設内の清潔整とん、その他環境整備などの事業。施設使用料徴収などの事業。

2 指定管理者候補者

名称：公益財団法人 台東区芸術文化財団

所在地：東京都台東区下谷1丁目2番11号

代表者：理事長 矢下 薫

主な業務内容：芸術文化、区民文化、スポーツ文化に関する事業の実施
芸術・文化・スポーツ施設の管理運営

3 指定期間

令和7年4月1日から令和12年3月31日までの5年間

4 選定の経過の概要

令和6年 6月14日 文化・観光特別委員会（指定管理者の選定方法の報告）

8月30日 指定管理者指定申請書受理

9月 3日 第1回審査会（審査基準の決定及び施設の視察）

10月 3日 第2回審査会（書類審査及び選定）

5 選定手続き

（1）選定方法

台東区指定管理者制度運用指針第3（2）に規定する公募によらない選定及び（4）に規定する複合施設等の一括指定を適用し、現行の指定管理者を選定する。

（2）公募によらない選定の理由

- ・各文化施設において、寄贈を受けての開設など様々な設置経緯があり、寄贈者との継続的な信頼関係のもと、国の文化財に指定されている施設をはじめ、所蔵品等の管理において、実績やノウハウを備えている。
- ・区出資団体として、区との安定的な連携のもと、施設の設置目的を踏まえ、本区の地域性・文化資源を熟知した経営を行うことができる。また学芸員をはじめとする各スタッフが複数の施設の特性を理解・把握するなど、5施設の効率的・効果的な管理運営を実現することが期待できる。

（3）審査手順

外部有識者と区職員による指定管理者非公募選定審査会を開催し、申請者から提出された事業計画書等について審査をした。区は、審査会の審査結果を踏まえ、指定管理者候補者を決定した。

6 選定審査会構成員

	氏名	役職等
委員長	竹内 孝宏	青山学院大学 総合文化政策学部長
委員	竹之内 勝典	東京国立博物館 総務部総務課長
委員	川村 剛太郎	中小企業診断士
委員	野村 佐代子	台東区観光ボランティアガイド
委員	仲田 賢太郎	企画財政部経営改革担当課長

7 審査基準

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
①区の求める管理水準の確保	施設の設置目的に合致した管理運営	施設の管理運営に係る事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか。
		地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開が図られるものであるか。
	施設の維持管理計画	具体的な維持管理計画となっているか。安全、快適等が念頭に置かれているか。
	区民の平等利用の確保	公の施設としての役割を踏まえ、区民の平等利用に留意されているか。
	人員の配置計画	施設の管理責任者、管理体制が明確に示されているか。
		施設の管理運営にあたる人員が合理的に配置されているか。
		有資格者などの配置は適切か。
労働法令の遵守や、雇用・労働条件への適切な配慮がなされているか。		
②サービス向上への取組み	利用者に対するサービスの向上	利用者の要望・意見・苦情等を把握し、改善に結びつける方策がとられているか。
		利用者のために有益な情報提供を適時かつ十分に行えるよう考えられているか。
		定期的に評価し、改善に結びつける方策がとられているか。
	自主事業	自主事業の内容が、施設の設置目的に合致しており、かつ利用者にとって魅力的なものとなっているか。
	管理・運営についての提案	施設の現状を正しく認識し、今後の施設のあり方について具体的かつ適切な提案があるか。
		施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な提案があるか。
		複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られる提案があるか。
施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な提案があるか。		
③運営効率化への取組み	管理経費の効率化	効率的な運営を行うための実施可能な提案があるか。
		管理運営に支障が生じない、現実的な経費見積もりがなされているか。

基本項目	細目（審査内容）	審査の視点
		清掃、警備、設備の保守点検などの業務を再委託する場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫されているか。
		効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。
④危機管理・安全確保の取組み	緊急時対策・防災対策	緊急時の対応を適切に行うための対策が講じられているか。
	個人情報の管理	個人情報の管理体制は適切か。
⑤職員育成の取組み	職員の研修計画	職員の専門的知識・技能を向上させる職員研修計画となっているか。
⑥その他施設固有の性質等による項目		文化的価値を有する建物等をはじめ、貴重な資料・所蔵品の適正な管理が行われているか。
		各施設の特色に応じた区ゆかりの文化資源を有効に活用し、公開しているか。

8 審査結果

(1) 各施設の得点及び提案内容、審査会における主な意見

①台東区立したまちミュージアム

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	① 区の求める管理水準の確保	100点	89点
	② サービス向上への取組み	125点	114点
	③ 運営効率化への取組み	25点	24点
	④ 危機管理・安全確保の取組み	50点	43点
	⑤ 職員育成の取組み	25点	20点
	⑥ その他施設固有の性質等による項目	50点	48点
採点総合計		375点	338点
得点率 % 【合格基準70%以上】			90.1%
したまちミュージアムの主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・収蔵品のデータ検索ができる端末の設置、来館者用ロッカー・授乳室の整備を行い、利用者サービスの向上に努める。 ・都内、関東近郊の中学校、高校などに校外学習などの利用促進としてダイレクトメールを送付していく。 ・外国語通訳によるガイドの実施や展示解説の多言語化を進める。 		
審査会における主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・施設のリニューアルにあわせて、名称が変わることもアピールになると思う。新たな広報媒体を取り入れるなど、更なる情報発信に力を入れる必要がある。 		

②台東区立一葉記念館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	① 区の求める管理水準の確保	100点	90点
	② サービス向上への取組み	125点	110点
	③ 運営効率化への取組み	25点	22点
	④ 危機管理・安全確保の取組み	50点	45点
	⑤ 職員育成の取組み	25点	20点
	⑥ その他施設固有の性質等による項目	50点	46点
採点総合計		375点	333点
得点率 % 【合格基準70%以上】			88.8%
一葉記念館の 主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・朗読書の動画配信など、作品の魅力と一葉の功績をより一層後世に伝えるため、公開作品を拡充していく。 ・一葉祭開催期間中の入館料無料や、鷲神社の「西の市」開催日の開館時間延長など、来館者サービスの向上と地域に密着した施設運営を両立させていく。 		
審査会における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・一葉祭開催期間中に無料で入館した方が、再度、来館してもらえるような取り組みが必要である。 ・海外からの来館者情報をよく管理・分析するとともに、他文学館の状況を把握し、今後の施設運営に活かす必要がある。 		

③台東区立朝倉彫塑館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	① 区の求める管理水準の確保	100点	94点
	② サービス向上への取組み	125点	113点
	③ 運営効率化への取組み	25点	23点
	④ 危機管理・安全確保の取組み	50点	44点
	⑤ 職員育成の取組み	25点	21点
	⑥ その他施設固有の性質等による項目	50点	50点
採点総合計		375点	345点
得点率 % 【合格基準70%以上】			92.0%
朝倉彫塑館の 主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語通訳によるガイドの実施や英語による音声ガイドの充実、展示解説の多言語化を進める。 ・素足の方への靴下の配付や来館者用ロッカーを新たに設置するなど、おもてなしを意識したサービス向上に取り組む。 ・若年層をターゲットとしたイベントや企画を実施していく。 		
審査会における 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の方でも来館したことがない方々に対する情報発信、キッズサポーターやファミリーデーなどの若年層に向けた取り組みを、さらに充実させてみてはどうか。 		

④台東区立旧東京音楽学校奏楽堂

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	100点	92点
	②サービス向上への取組み	125点	116点
	③運営効率化への取組み	25点	22点
	④危機管理・安全確保の取組み	50点	44点
	⑥職員育成の取組み	25点	21点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	50点	50点
採点総合計		375点	345点
得点率% 【合格基準70%以上】			92.0%
旧東京音楽学校奏楽堂の主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・職員による展示の解説やパイプオルガンの演奏等を実施する。 ・入館者にホールの演奏の音を実感していただくため、ホール利用者の了解のもと、公開リハーサルを実施する。 ・コンサートの実施に伴い、地元企業との協賛を強化し、協賛金収入のさらなる確保を図る。 		
審査会における主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・重要文化財としての管理とホールの活用を調整しながら、運営していくことが必要である。 		

⑤台東区立書道博物館

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	100点	96点
	②サービス向上への取組み	125点	119点
	③運営効率化への取組み	25点	23点
	④危機管理・安全確保の取組み	50点	43点
	⑥職員育成の取組み	25点	25点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	50点	50点
採点総合計		375点	356点
得点率% 【合格基準70%以上】			94.9%
書道博物館の主な提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルアーカイブを推進するために資料のデジタル化を進める。 ・東京国立博物館との連携による特別展を継続していくことにより、貴重な作品を借りられるだけでなく、効率的・効果的な情報発信を展開する。 ・中村不折の誕生日や館の開館記念日などの際に入館者へプレゼントを実施するなど、多様なサービスに取り組む。 		
審査会における主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・書道博物館の魅力を多くの方に知ってもらうために、学芸員の人材育成、SNSを活用した更なる情報発信に取り組んで欲しい。 		

(2) 指定管理者候補者からの全施設に係る主な提案内容

- ・全館共通パンフレットの多言語での作成や、各館におけるリーフレットや展示解説（キャプション）の多言語化、音声翻訳機の導入など、外国人入館者への対応強化に取り組む。
- ・各施設のホームページを見やすくわかりやすいものにし、子供向けホームページも充実させていく。各種SNSとの連動等により、効率的な情報発信環境を整備する。
- ・東京メトロや浅草文化観光センターのデジタルサイネージなどを利用し、各館のPRを行うことで、新たな誘客を進めていく。
- ・利用者や事業に対するアンケートを実施することで、利用者ニーズを的確に把握し、利用者満足度の向上を図る。
- ・子供向けの企画展示やキッズセミナーを開催するほか、施設を紹介する小冊子を作成し区立小中学校等に配布すること等により、若い世代の来館を促進していく。
- ・ミュージアムグッズの在庫管理の徹底と適切な価格体系の設定により既存グッズの販売強化に努めるとともに、新規グッズを開発し各施設のPRと収入の確保を図る。

(3) 審査会における全施設に係る主な意見

- ・各館で充実した展示やイベント等を行っているのは評価できる。引き続き、利用者に対するサービス向上や人材育成に取り組んでもらいたい。
- ・文化財に指定されている館や建物に特徴があるため、避難誘導訓練などの実施を通して、更なる危機管理体制の強化が必要である。

9 今後の予定

令和7年 4月 指定管理者との協定締結
指定管理業務開始